

金沢大学薬学シンポジウム 2014

～分子イメージングは治療に役立つ?～

日時：12月12日（金） 13:00-17:40

場所：金沢大学角間キャンパス

自然科学系図書館棟1F・大会議室

*参加費無料（申込み不要）

*当日に直接会場へお越しください

13:00-13:05 開会の挨拶 国嶋 崇隆 薬学系長

13:05-13:10 本シンポジウムの趣旨説明 小川 数馬

13:10-14:10

座長：小川 数馬

「生体イメージングが切り開く個別化医療」

小川 美香子 浜松医科大学メディカルフォトンクス研究センター 准教授

14:15-15:15

座長：小谷 明

「治療抵抗性を示す腫瘍低酸素領域の核医学分子イメージング」

上田 真史 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 准教授

15:15-15:30 ~休憩~

15:30-16:30

座長：鳥羽 陽

「核医学分子イメージングによる細胞増殖機能の評価は治療に役立つ?」

清野 泰 福井大学高エネルギー医学研究センター 教授

16:35-17:35

座長：小田 彰史

「アミロイドイメージングによる先制医療への挑戦」

小野 正博 京都大学大学院薬学研究科 准教授

17:35-17:40 閉会の挨拶 小谷 明

連絡先 〒920-1192 金沢市角間町
金沢大学医薬保健研究域薬学系
臨床分析科学研究室 小谷 明
TEL:076-234-4459
E-mail:odani@p.kanazawa-
u.ac.jp